

夏休み

ワークショップ

美術の「目」がた



きょうどはくぶつかん なつやす がくしゅうてん けんがく びじゅつひん
郷土博物館の「夏休み学習展」を見学し、美術品
について^{がくしゅう}学習しましょう。

^{しるし}00印がついているところは、^{てんじしつ}展示室に^{かいせつ}解説があります。

★印がついているところは、^{しるし}自分が^{じぶん}考えた^{かんが}オリジナル
の^{びょうぶ}屏風や^{かけじく}掛軸^{つく}を作るスペースです。

^え絵や^じ字をかいたり、^きプリントを切りぬいて
はったり、^{じゅう}シールをはったり、自由にデザイン
してください。

年 組 なまえ



わしつ 和室のかざりと美術品

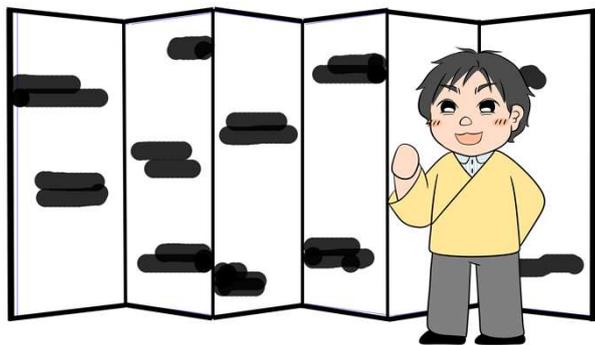
にほん でんとうてき へや
日本の伝統的な部屋は、和室とよびます。たたみやふすま、しょうじでつく
られています。床の間がある場合もあります。

こうした和室で使われたりかざられたりするものに、えやじがかかれ、
美術品となっています。



びょうぶ

屏風



へやしきもの
ひろげて部屋を仕切ったり、物や
ひと うし はいけい つか どうぐ
人の後ろにたてて背景に使う道具。
え しよ おお
絵や書がかかっているものが多い。

らんまがく

欄間額



みぎ ひだり よ
右から左へ読みます。 ←

よこがた がく
横型の額。

しよ え
木や紙でできたワクに、書や絵が
はってある。

なげし ばしよ
長押という場所の上にかざります。

しよ すみ か もじ いみ かたち
*書・墨で書いた文字。文字の意味や形を見るもの。

かけじく

掛軸



え しよ
絵や書をつるしてかざるよう
ぬの かみ つか つく
に、布と紙を使って作ったもの。
ま
巻いてしまうことができる。

じく ま
軸に巻いてあつて、
掛けてつるすから
掛軸

にほん
日本には、もともとたてが
書きしかありません。
もじ よ みぎ
文字を読むときは右から
ひだり
左へ読みます。

よこ書きも右から読んで
いました。

絵も右から左へ見ます。

げんざい よこが
現在は、横書きは、左か
ら読みますが、
しよわ
昭和21年（1946）ごろ
から、すこ
少しずつかわった
ものです。

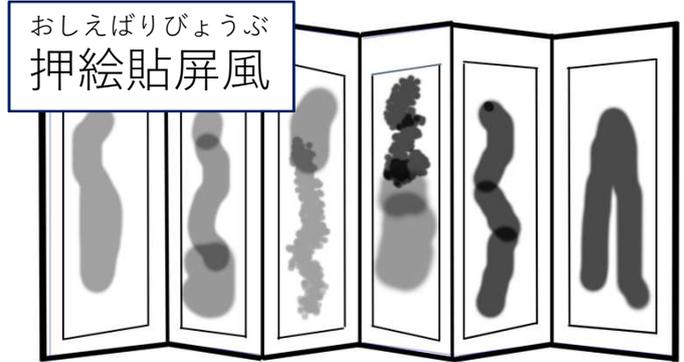
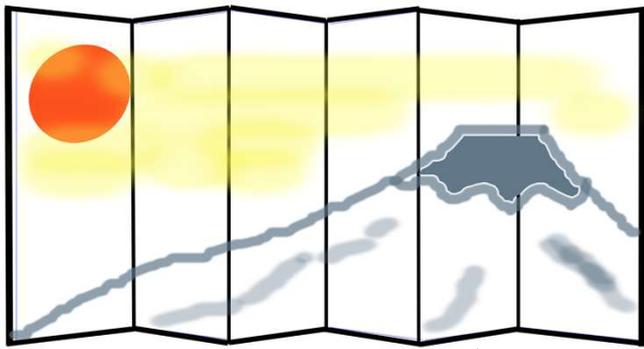


びょうぶ たいの 屏風の楽しみ

びょうぶ へや 屏風は部屋の中のすきま風をふせぐ役目から始まった道具です。

ひろ しき うし はいけい つか じつようてき
広い部屋を仕切ったり、後ろに立てて背景（バック）として使ったりする実用的な道具です。

屏風は、かざって見るものではないですが、道具の絵柄として楽しむことができます。



おしえばりびょうぶ
押絵貼屏風

ぜんたい
屏風全体でひとつの絵になっているもの。

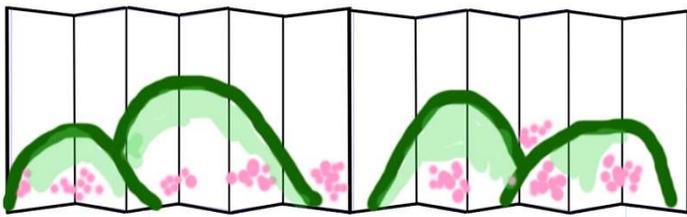


いっせん
一扇ごとにちがう絵になっているもの。

ほとんどの屏風は
1枚の絵をはって
作られているよ。

※屏風の1パネルを扇とよびます。

べつべつの絵をはって作
られているものもあるよ。

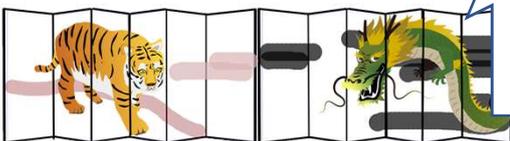


ろっきょくいっそう
六曲一双の屏風

（6枚のパネルの屏風が2枚でひとくみ）

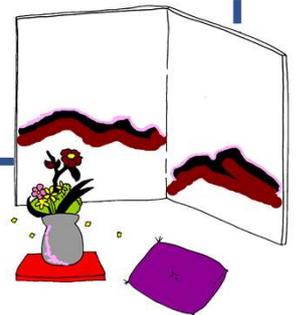
さゆうまい
左右2枚で1枚の絵になります。

はる あきりゅうとら く あ
春と秋、龍と虎と組み合わせの絵などに
なります。



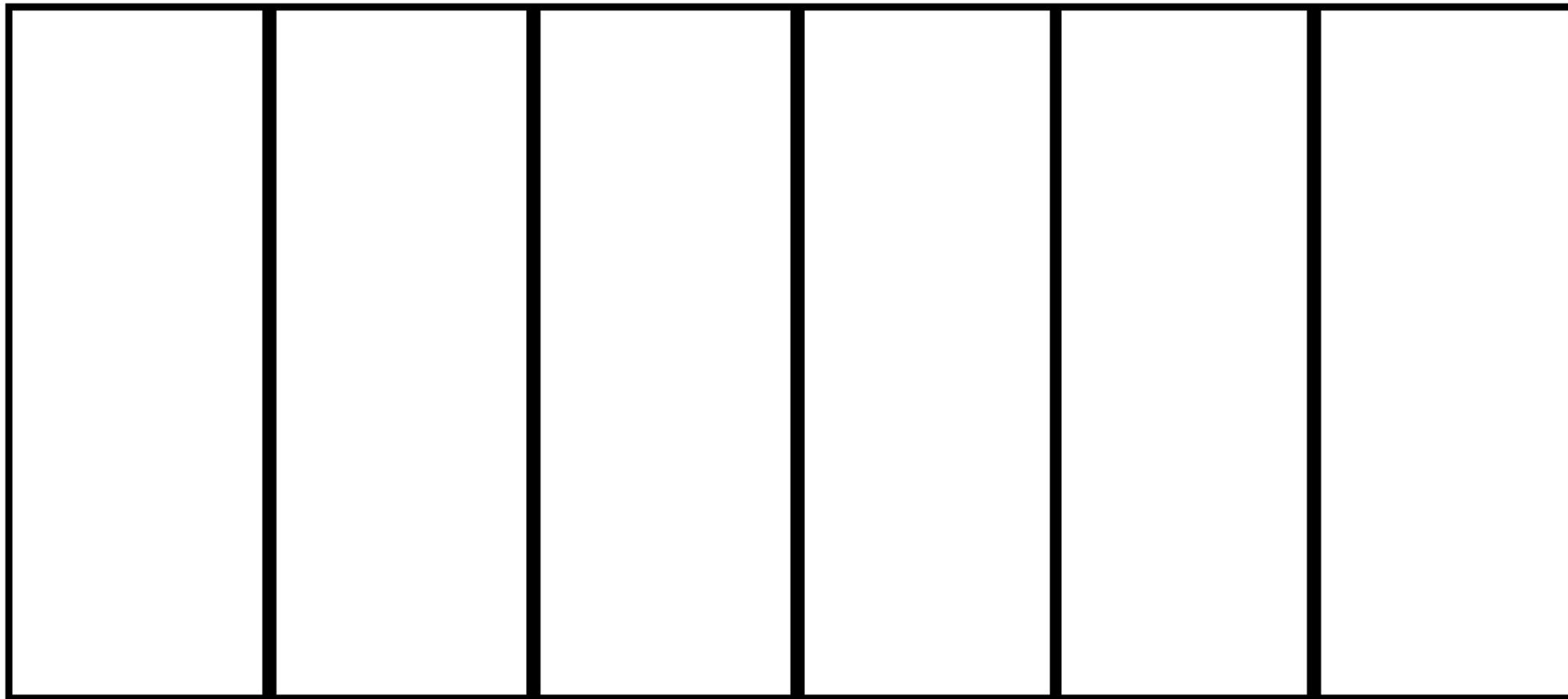
わかれているので、べつべつに使えます。

てんじちゅう
博物館で展示中の屏風のなかで
いちばん
一番すきなものは？

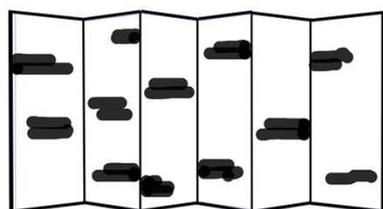


ろっきょく びょうぶ

★六曲の屏風をデザイン★



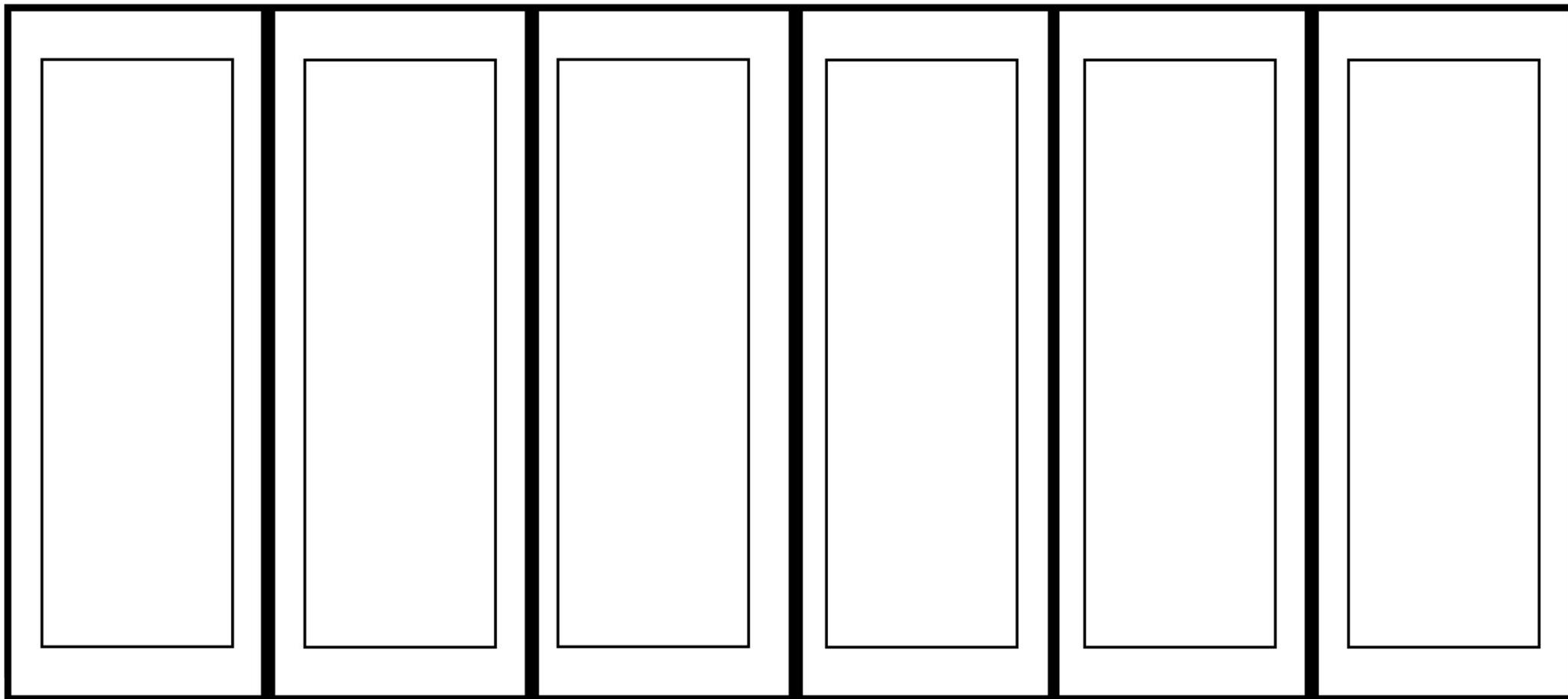
5



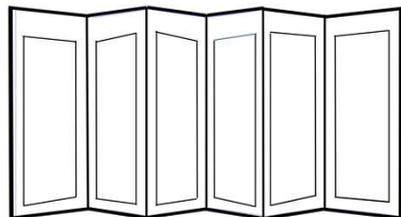
ろくせん
六扇で1枚の絵になる屏風

ろっきょく おしえぱり びょうぶ

★六曲の押絵貼屏風のデザイン★



6



それぞれちがう絵の屏風。

季節の掛軸

床の間にかざる掛軸は、^{きせつ ぎょうじ}季節や行事によって^か掛けかえを^{おこな}行います。

^{しゅんかしゅうとう}春夏秋冬を、^{げつ}12カ月でわけます。

- 春 1月～3月
- 夏 4月～6月
- 秋 7月～9月
- 冬 10月～12月



^{げんざい きせつかん}現在の季節感とはすこしちがいますが、^{けしき しょくぶつ}季節の景色や植物の掛軸を掛けました。

^{ねんじゅうぎょうじ}年中行事も掛軸によくかかれます。

掛軸によくかけられる年中行事

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1月7日 ^{ななくさ せつく} 七草の節供 | 7月7日 ^{たなばた} 七夕 |
| 2月 ^{せつぶん} 節分 | 9月9日 ^{きく} 菊の節供 |
| 3月3日 ^{もも} 桃の節供 | 9月 ^{じゅうごや} 十五夜 |
| 4月8日 花まつり | |
| 5月5日 ^{しょうぶ} しょうぶの節供 | |



^{しょうぎさま}鍾馗様

^{かみさま}神様・^{ほとけさま}仏様の^{かけじく}掛軸

掛軸を掛けて、^{えんにち}縁日に神様・仏様のお祭りをします。



恵比寿様

大黒様

^{えびすさま}恵比寿様

10月20日が恵比寿様の縁日

^{だいこくさま}大黒様とひと組で

^{えんぎ}縁起のいい福の神様



^{てんじんさま}天神様=^{すがわらのみちざね}菅原道真

^{がくもん}学問の神様

2月25日が縁日



^{いなりさま}お稲荷様

^{さいしよ}うま

^{ほうさく}豊作や^{しょうばい}商売繁盛の神様。

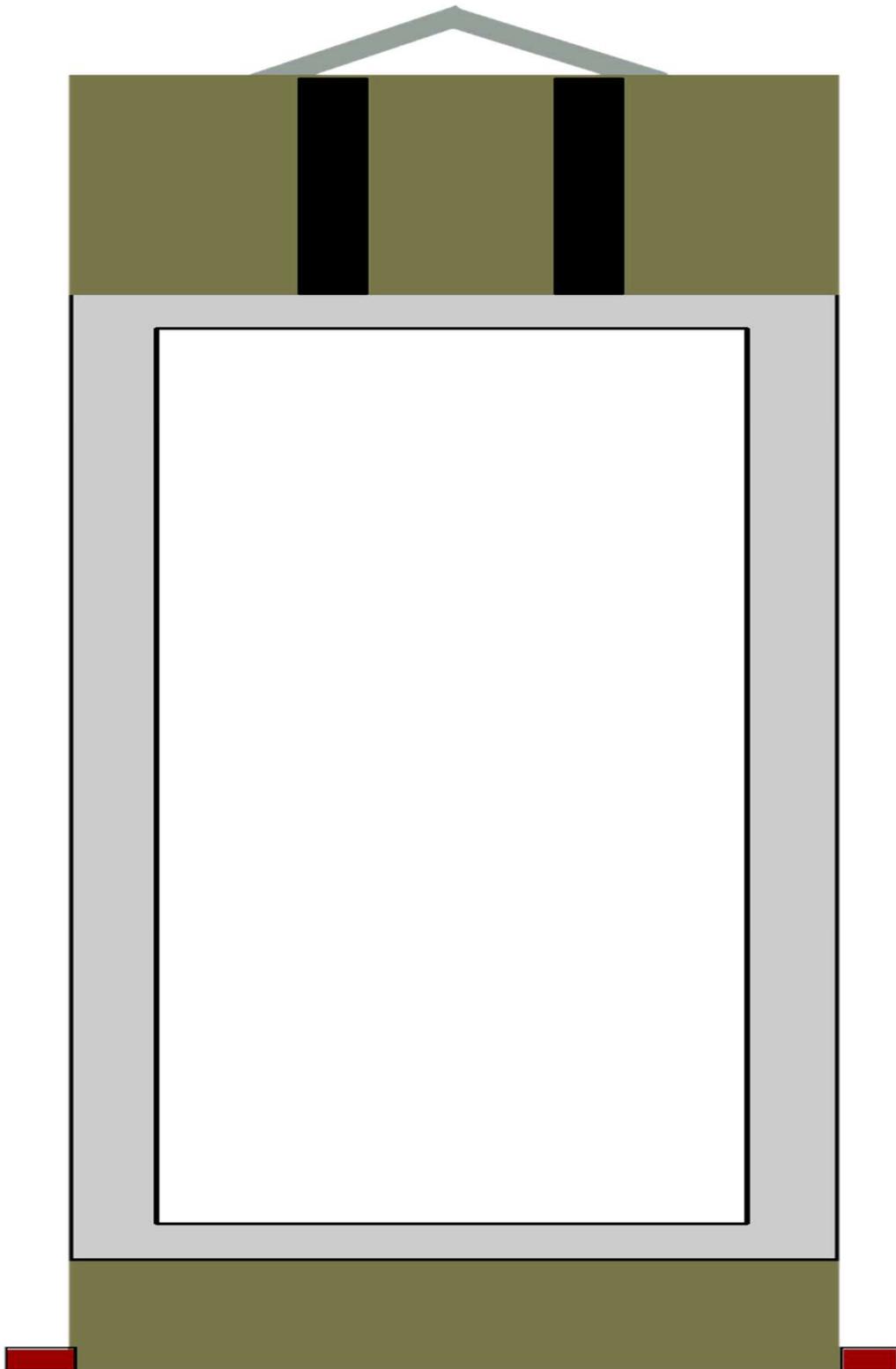
キツネが神様のお使い

です。

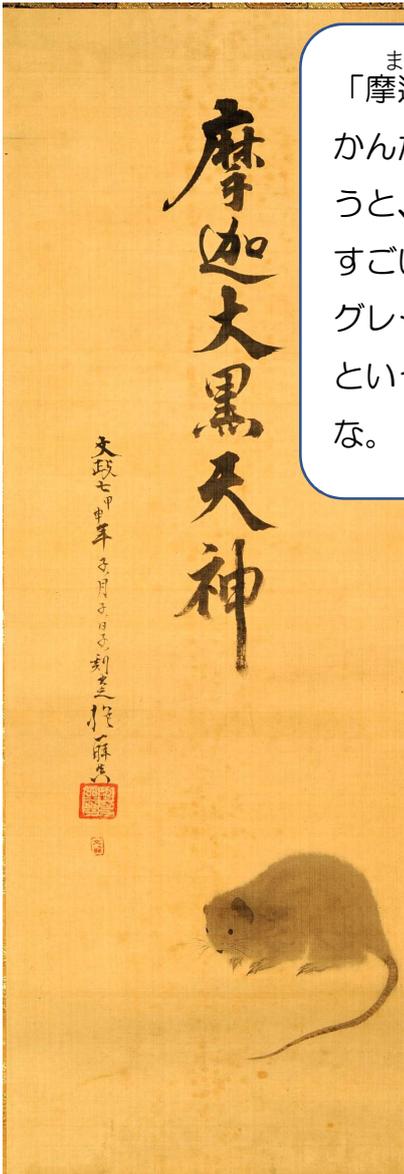
2月の最初の午の日がお祭り

★ ^{じぶん}自分の^{たんじょうづき}誕生月の^{きせつ}季節の^{かけじく}掛軸をデザインしてみましょう。

誕生月は _____ 月です。掛軸の季節は、 _____ です。



実物を見て、掛軸をかいた絵師^{えし}についてしらべてみましょう。



「^{まか}摩訶」とは、
 かんたんと言
 うと、
 すごい!とか
 グレート!
 という意味^{いみ}か
 な。

^{まか}摩訶^{だいくてんじん}大黒天神とは、^{だいくさま}大黒様

のことです。

ネズミは大黒様のお使^{つか}いと

されています。

この絵をかいた人は、

とても有名^{ゆうめい}な絵師です。



かいた人の名前^な 

かいた人についてしらべてみよう

らん ま がく 欄間額

欄間額には、お経きょうや中国の詩ちゆうごくしなどからとった、深い意味ふか いみのある言葉ことばが

かかれています。

人生じんせいについての、注意ちゆういや心がけこころなど、人の教えとなる言葉です。

格言かくげん・名言めいげんなどとも言われます。

四文字熟語よんもじじゆくごになっている有名なものもあります。

しよ ～書の欄間額のルール～

- 1 すべて漢字かんじをつかうこと。
- 2 文字もじの数かずには決まりがありません。
- 3 右から読むようにかく。
- 4 左はしに名前なまえをたてがきでかく（ハンコをおす）。



じぶん ★自分のための欄間額を作ってみましょう

ことば い み
言葉の意味は、

